

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成20年2月14日(2008.2.14)

【公開番号】特開2005-193675(P2005-193675A)

【公開日】平成17年7月21日(2005.7.21)

【年通号数】公開・登録公報2005-028

【出願番号】特願2005-827(P2005-827)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月26日(2007.12.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

プリントヘッドリザーバであって、

第 1 および第 2 の面を有するプレートと、前記プレートを貫通するよう延伸する流路とを含み、

前記プレートには、前記流路に連通するチャンネルと、前記チャンネルの少なくとも 2 つの隣接する傾斜部の交差部付近に位置する出口領域と、が形成されている、リザーバ。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のリザーバにおいて、

前記少なくとも 2 つの隣接する傾斜部は、インク中に存在する気泡が、この気泡をその場に固定しようとする表面張力を克服して、拘束を受けないようにする浮力を生成できるだけ十分に、水平方向に対して傾斜している、リザーバ。

【請求項 3】

プリンタのためのプリントヘッドリザーバであって、

第 1 の表面および第 2 の表面を有するプレートを含み、

前記第 1 の表面には、第 1 チャンネルと、第 2 チャンネルとが形成されており、

前記第 2 の表面には、第 1 インクキャビティと、前記第 1 インクキャビティから横方向に間隔をあけて配置される第 2 インクキャビティとが形成されており、

前記第 1 インクキャビティは前記第 1 チャンネルに連通し、前記第 2 インクキャビティは前記第 2 チャンネルに連通している、リザーバ。

【請求項 4】

請求項 3 に記載のリザーバにおいて、

前記第 1 チャンネルが、前記プレートの前記第 1 の表面にわたって横方向に延伸し、特定色のインクを、前記第 2 の表面に形成され異なる色のインクを収容するインクキャビティに合わせて前記第 1 の表面上の領域に配給する、リザーバ。

【請求項 5】

プリンタのためのリザーバであって、
第 1 のインク源と、プレートとを含み、

前記プレートは、第 1 の表面上に形成された第 1 チャンネルと、前記プレートを貫通するよう延伸して前記第 1 チャンネルおよび前記インク源に連通する流路と、前記プレートに形成された第 1 および第 2 の出口領域とを含み、前記第 1 および第 2 の出口領域はそれぞれ、前記第 1 チャンネルに連通している、リザーバ。

【請求項 6】

請求項 5 に記載のリザーバにおいてさらに、
第 2 のインク源を含み、

前記プレートはさらに、前記第 1 の表面上に形成された第 2 チャンネルと、前記プレートを貫通するよう延伸して前記第 2 チャンネルおよび前記第 2 のインク源に連通する第 2 の流路と、前記プレートに形成され前記第 2 チャンネルに連通している第 3 の出口領域とを含む、
リザーバ。

【請求項 7】

請求項 5 に記載のリザーバにおいてさらに、
第 2 のインク源を含み、

前記プレートはさらに、前記第 1 の表面の反対側に位置する第 2 の表面上に形成された第 2 のチャンネルと、前記プレートを貫通するよう延伸して前記第 2 チャンネルおよび前記第 2 インク源に連通する第 2 の流路と、前記プレートの前記第 1 の表面上に形成され前記第 2 チャンネルに連通している第 3 の出口領域とを含み、

前記第 2 チャンネルは、前記第 1 の表面上に形成された前記第 1 チャンネルの下方を通過する、
リザーバ。